

新入職員64名を迎え、令和6年度入庫式を挙行 ～ 理事長訓示「未来に向かって、挑戦・行動し続けよう」～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月1日（月）午前11時から、本店2階ホールで「令和6年度入庫式」を挙行しました。

高橋理事長が新入職員64名に採用辞令を手渡し、次の言葉を贈りました。

「未来に向かって、挑戦・行動し続けよう」

新入職員のみなさんは本日より新たな環境の中で、社会人として、企業人としての、第一歩を踏み出す。

世界情勢は、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナの戦闘状態、中国経済の減速、アメリカの大統領選など、地政学的、経済的リスクが高まり混沌としている。

国内も、日銀の金融政策の変更により、金利のある世界が復活し、AIの進展により、金融環境、生活環境が大きく転換する。

このような、変化の時代にあって、最も重要なことは、時流に流されない「信念」と、既存の常識や旧弊に囚われない「進取の精神」を持つことである。

新入職員のみなさんは、自らが変革の核となり、未来に向かってあらゆることに果敢に挑戦し、行動してほしい。そして、地域に寄り添い、地域とともに、地域のための「課題解決No.1金庫」の実現を目指そう。

入庫を心から歓迎するとともに、自らの力を信じて成長されることを大いに期待する。

大阪シティ信用金庫
理事長 高橋 知史



高橋理事長（左）から発令を受ける新入職員



新入職員と記念撮影
（中央 高橋理事長）

以上